



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月5日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘

TEL 03- 3734- 0115

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,129	20.7	509	62.2	469	66.5	477	54.5
2019年3月期第1四半期	7,733	4.7	1,347	7.0	1,403	4.5	1,050	15.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 171百万円 (83.8%) 2019年3月期第1四半期 1,058百万円 (22.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.78	
2019年3月期第1四半期	46.62	46.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	30,235	21,831	71.4	990.30
2019年3月期	29,308	22,288	75.2	1,004.27

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 21,579百万円 2019年3月期 22,051百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		22.00	32.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		10.00		19.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,280	9.0	1,230	46.5	1,150	52.4	900	52.3	41.41
通期	27,500	4.2	2,800	3.7	2,700	4.6	2,100	10.4	97.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、取締役会決議に基づく自己株式の取得等を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得等の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	23,329,775 株	2019年3月期	23,329,775 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	1,538,727 株	2019年3月期	1,371,827 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	21,936,202 株	2019年3月期1Q	22,535,410 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国において底堅い経済成長が維持されたものの、貿易摩擦の影響による中国での経済成長の減速、欧州における英国のEU離脱問題、中東における地政学リスクの高まりなどにより、全体的な景気に減速感が見られました。また、日本においても不安定な世界経済に伴う影響を受け、景気に陰りが広がりました。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年中期経営計画(2018年3月期～2020年3月期)に基づき、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを引き続き目指し、「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から、「成長戦略」と「構造改革」を戦略の核に取り組み、経営基盤の強化と収益の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,129百万円(前年同期比20.7%減)、営業利益509百万円(前年同期比62.2%減)、経常利益469百万円(前年同期比66.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益477百万円(前年同期比54.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォンの需要が落ち込んだ影響により、CPUならびにメモリ用ソケットの売上に影響を受けました。

その結果、売上高2,328百万円(前年同期比35.9%減)、営業利益104百万円(前年同期比87.1%減)となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信機器向けコネクタ製品の売上は順調に推移しましたが、車載機器向けおよび産業機器向けコネクタ製品の売上は海外主要顧客の在庫調整および生産調整などの影響を受けました。

その結果、売上高3,479百万円(前年同期比7.9%減)、営業利益461百万円(前年同期比12.4%減)となりました。

[光関連事業]

医療機器向け、光通信機器向けおよび産業機器向けフィルタ製品などの売上は堅調に推移しましたが、一部製品で売価ダウンの影響を受けました。

その結果、売上高321百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益5百万円(前年同期比60.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際会計基準審議会（IASB）が発行するIFRS第16号「リース」及び米国財務会計基準審議会（FASB）が発行するASU2016-02「リース」（以下、「IFRS第16号等」という。）を適用しております。

（資産）

当四半期連結会計期間末における流動資産は17,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ425百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が587百万円増加したものの、自己株式の取得及び剰余金の配当により現金及び預金が1,243百万円減少したことによるものであります。固定資産は13,031百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,352百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の売却により投資有価証券が217百万円減少したものの、IFRS第16号等の適用により有形固定資産が1,573百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は30,235百万円となり、前連結会計年度末に比べ926百万円増加いたしました。

（負債）

当四半期連結会計期間末における流動負債は6,175百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が125百万円、賞与引当金が118百万円減少したものの、IFRS第16号等の適用により流動負債のその他が369百万円増加したことによるものであります。固定負債はIFRS第16号等の適用などにより2,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,289百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は8,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,383百万円増加いたしました。

（純資産）

当四半期連結会計期間末における純資産合計は21,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ456百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が477百万円となったものの、剰余金の配当483百万円があったこと及び取締役会決議による自己株式の取得などにより自己株式が142百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.4%（前連結会計年度末は75.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,318,859	7,074,871
受取手形及び売掛金	4,008,785	4,596,560
電子記録債権	477,280	373,472
商品及び製品	1,620,339	1,806,067
仕掛品	245,458	227,970
原材料及び貯蔵品	1,809,261	1,839,678
その他	1,163,052	1,306,564
貸倒引当金	△14,063	△21,416
流動資産合計	17,628,972	17,203,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,681,537	2,605,329
機械装置及び運搬具(純額)	1,981,224	1,582,180
工具、器具及び備品(純額)	1,463,007	1,415,772
土地	3,378,187	3,376,320
リース資産(純額)	25,022	21,812
建設仮勘定	344,775	451,966
その他	—	1,993,834
有形固定資産合計	9,873,754	11,447,216
無形固定資産	147,978	140,681
投資その他の資産		
投資有価証券	477,971	260,728
繰延税金資産	123,096	137,806
退職給付に係る資産	742,295	741,588
その他	348,426	304,123
貸倒引当金	△34,471	△821
投資その他の資産合計	1,657,316	1,443,425
固定資産合計	11,679,049	13,031,324
繰延資産	358	143
資産合計	29,308,380	30,235,235

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,284,159	1,295,421
1年内償還予定の社債	22,500	22,500
短期借入金	2,889,780	2,838,566
未払法人税等	302,195	176,920
賞与引当金	330,719	212,373
役員賞与引当金	—	7,500
その他	1,252,662	1,622,360
流動負債合計	6,082,017	6,175,642
固定負債		
長期借入金	549,930	460,339
役員退職慰労引当金	36,309	35,714
退職給付に係る負債	33,210	34,023
資産除去債務	20,516	20,634
繰延税金負債	42,561	64,392
その他	255,721	1,612,574
固定負債合計	938,249	2,227,677
負債合計	7,020,267	8,403,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,793,091	1,775,084
利益剰余金	12,403,936	12,398,660
自己株式	△1,627,435	△1,769,498
株主資本合計	22,653,695	22,488,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,662	5,333
為替換算調整勘定	△559,166	△763,402
退職給付に係る調整累計額	△154,549	△150,684
その他の包括利益累計額合計	△602,054	△908,752
新株予約権	116,977	131,990
非支配株主持分	119,495	120,327
純資産合計	22,288,113	21,831,914
負債純資産合計	29,308,380	30,235,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,733,800	6,129,154
売上原価	4,860,154	4,046,488
売上総利益	2,873,645	2,082,666
販売費及び一般管理費	1,526,291	1,572,886
営業利益	1,347,354	509,779
営業外収益		
受取利息	2,500	2,311
受取配当金	11,358	2,279
為替差益	45,118	—
持分法による投資利益	—	1,726
スクラップ売却益	9,091	5,271
助成金収入	659	221
その他	5,506	11,917
営業外収益合計	74,235	23,727
営業外費用		
支払利息	10,259	17,525
為替差損	—	37,006
持分法による投資損失	2,413	—
その他	5,231	9,415
営業外費用合計	17,903	63,947
経常利益	1,403,686	469,559
特別利益		
固定資産売却益	78	713
投資有価証券売却益	—	123,183
特別利益合計	78	123,896
税金等調整前四半期純利益	1,403,764	593,456
法人税、住民税及び事業税	282,012	87,293
法人税等調整額	70,370	27,528
法人税等合計	352,382	114,821
四半期純利益	1,051,381	478,635
非支配株主に帰属する四半期純利益	840	835
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,050,541	477,799

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,051,381	478,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,489	△106,328
為替換算調整勘定	121,054	△204,248
退職給付に係る調整額	1,361	3,865
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,718	9
その他の包括利益合計	7,207	△306,702
四半期包括利益	1,058,589	171,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,055,557	171,100
非支配株主に係る四半期包括利益	3,031	831

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式204,100株の取得を行い、当第1四半期連結累計期間において自己株式が185,753千円増加しております。また、新株予約権の行使に伴い自己株式37,200株の処分を行い、当第1四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が18,006千円、自己株式が43,690千円減少しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,775,084千円、自己株式が1,769,498千円となっております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」及びASU2016-02「リース」の適用)

在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際会計基準審議会(IASB)が発行するIFRS第16号「リース」及び米国財務会計基準審議会(FASB)が発行するASU2016-02「リース」を適用しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、有形固定資産が1,678,345千円、流動負債が226,951千円及び固定負債が1,485,176千円増加しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,633,078	3,778,409	322,312	7,733,800	—	7,733,800
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,633,078	3,778,409	322,312	7,733,800	—	7,733,800
セグメント利益	809,249	526,153	14,367	1,349,770	△2,415	1,347,354

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,328,296	3,479,825	321,032	6,129,154	—	6,129,154
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	2,328,296	3,479,825	321,032	6,129,154	—	6,129,154
セグメント利益	104,604	461,101	5,617	571,323	△61,544	509,779

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。